「細胞を創る」研究会13.0

Remo によるスライド・ポスター発表と聴講の方法

2020年11月4日版

<発表者・参加者共通>

「細胞を創る」研究会13.0では、一般発表をWeb会議ツールRemo(https://remo.co/)で行います. Remo会場へのアクセスには、大会運営事務局(meeting2020@jscsr.org)から送られるメール記載のリンクをクリックしてください.

参加にはカメラ・マイク付きのパソコンをご使用ください.スマートフォン・タブレット での聴講は動作が不安定になると予想されますので推奨いたしません.発表者は必ずパソコ ンを用いた発表を行ってください。

ブラウザには、Chrome、Safari、Firefoxが利用可能です。自分のPCでRemoを利用可能か どうかは、テスト接続の際にご確認ください。Remoへの接続には、有線あるいは高速Wi-Fi での接続を推奨します。

Remoへアクセスするためには、予めRemoアカウントを作成する必要があります.なお、 Google アカウントでもアクセス可能です.アカウントは Remoのログインページの"Login" から登録できます(図1). Remoのログインページへは、大会運営事務局から送られるメール 記載のリンクをクリックすることで移動できます(図2,3).

参加にあたり、登録名を「氏名(所属)」(例:細胞創太郎(細胞大))としてください.

なお、Googleアカウントでログインした場合は登録名が上記の形式ではなく、既に登録さ れている表記になります. ログイン後に下記の手順で必ず変更をお願いします(図4, 5, 6: Remo会場全体図右上の"My Profile"→ "Edit Profile").



図1 新規Remoアカウントの登録



図2 ログイン方法(1/2)

Google アカウン	ィトあるいは登録済みの Remo アカウントでログイン
	Log in to Remo Conference
	G Log in with Google
	Email address
	Password Forgot password?
	Log In
Need help?	Don't have an account? Sign up now
2	

図3 ログイン方法(2/2)



図4 Remo(一般発表会場)のレイアウト(当日は若干変更する場合があります) 2/8

=	2 1 00:00:00 「細胞を創	を創る」研究会13.0 一般発表会唱 18.1 研究会13.0 一般発表 13.00~13.30 発音号が偶数号号の形表表, 13.30~14.00 発表号号が奇数音号の発表者	0
Floor 9 10 7 8 6 8 6 8 4 1 2	*	Autrices Development of the second se	7 🕲 Wy Protile () Sign Cut
Need help?	*	Errent Sponsorn Galar span sear effen	
2		Present Cam Off Mic Off Chat Share Screen More	

図5 登録名の変更(1/3)



図6 登録名の変更(2/3)

	2 1 (福田) 00:00:00 (福田)	助を創え 研究会13 () 一般発表会把	😭 🖻 Remo	C
Floor		Edit Profile Add Profile Picture		
9 10	*	Full Name* JSCSR13.0 登録名の変更はここで行う	-	*
78		Headline		
56		Company		
		Job Title		2
	Meeting Schedule Link (e.g. Calendly)		~	
Need help?	*	Save Changes Cancel		
		·····································		
		図7 登録名の変更(3/3)		

3/8

発表会場は6人掛けのテーブルが並ぶレイアウトです(図4). 自分がいるテーブル内の参加 者とだけコミュニケーションをとることができます.

各テーブルでスライド・ポスター1件の発表を行います.6人のうち1名は発表者ですので, 各テーブル最大5名が発表を聞くことができます.

各フロアに15テーブルが設置されており,全部で5フロアあります. 画面両側のソファ席4 つおよび各フロアの一部のテーブルなど, "Free Space"と記載しているテーブルでは発表を 行いませんので,ご自由にディスカッションにご利用ください.

一般発表テーブルには以下の発表番号が記載されています. なお, Floor 5は全テーブルが フリーディスカッションテーブルとなっていますので, ご自由にご利用ください.

1F-01~1F-06 (Floor 1)

- 2F-01~2F-13 (Floor 2)
- 3F-01~3F-13 (Floor 3)
- 4F-01~4F-13 (Floor 4)

フロア間の移動は画面左の"Floor"で行います(図4). テーブル間の移動は,移動したい テーブルをダブルクリックしてください.

当日はフロア1の画面左上のソファ席をヘルプデスク(Helpdesk)とし、会場責任者・会場 係が常駐しますので、ご不明な点等ございましたらこちらでお問い合わせください.

<発表者の方>

当日は研究会開始1時間前から会場をご利用できます.テーブルごとにポスター番号が割 り振られていますので,該当するテーブルにて一般発表開始前までに必ず準備を行ってくだ さい.一般発表は以下の2つの方法で行いますので,ご自分の発表に合った方をお使いくだ さい.いずれの方法でもスライド,ポスターの表示が可能です.また,補足資料をご用意い ただくことも可能です.

発表者は,発表時間の10分前には発表用のテーブルに着いてください.また,発表者は常 にカメラとマイクをONにしておいてください(図8).カメラとマイクがONにならない場合 は,一度Remoをログアウトし,再度ログインを行ってください.

1. "Share Screen"にて自分のPCの画面を共有して発表

2. "Whiteboard"にて発表資料を画像形式で貼り付けて発表



【1. "Share Screen"にて自分のPCの画面を共有して発表】

・画面下のツールバーから"Share Screen"をクリックして、発表に使うファイルをPCから選択してください。



図9 "Share Screen"による発表

【ポスターのホワイトボードへの貼り付け方】

・画面下のツールバーの"Whiteboard"をクリックしてください. 図10が表示されます.

- ・図10のアップロードボタンを押してください.
- ・図11の"My device"から自分のPC内に保存された画像形式のスライドやポスターを選択し, 貼り付けてください. 図のファイル形式は jpeg 形式を推奨します. Tif(tiff)形式は貼り付 けに時間がかかる,あるいは貼付できないことがあります. なお, pptやpdfを貼り付ける ことはできません.

貼り付けたスライドやポスターの保護のため、ホワイトボードに貼り付けた後に画像を ロックしてください(図12,13). 貼り付けた画像を"Lock"すると右クリックが禁止され、ダ ウンロードができなくなります. なお、画像のロックは、貼り付け直後に行ってください. ロック前にホワイトボードを開いている人にはロックは適用されません.

上記の画像のロックだけでは、ダウンロードを完全に防ぐことはできませんので、さら に以下の手順でデータの保護を行ってください(図14,15). ホワイトボード左側のツール バーから描画ツールを選択し、ポスターを囲むように四角を描画してください. その後、描 画した四角を選択し、ロックしてください.



図10 ホワイトボードへの発表資料貼付(1/6)







図12 ホワイトボードへの発表資料貼付(3/6)



図13 ホワイトボードへの発表資料貼付(4/6)



図14 ホワイトボードへの発表資料貼付(5/6)



<参加者(聴講者)の方>

参加者は各テーブルを自由に移動し発表を聴講することができます。各テーブルでは、発 表者の共有画面と参加者(カメラまたはマイクがONの場合)が上部に表示されます。共有画 面をクリックすると表示が大きくなります。画面共有表示状態から元の状態に戻るには画面 下ツールバーの"Back to Floor"をクリックしてください。

ツールバーの"Whiteboard"をクリックすると、発表者が貼り付けたスライド、ポスターを 見ることができます.ホワイトボードは参加者が自由にズームなどを行って閲覧することが できます.ズームなどの操作を行っても発表には影響を与えません.ただし、発表の妨げと なるような画像の貼付、文字・図表等の記入は絶対に行わないでください.そのような行為 が判明した場合は、その行為を行った人に対し全体アナウンスにて会場からの退出を命じる ことがあります.また、発表者への質問等はマイクをONにして行ってください.ただし、 ホワイトボードの閲覧と同様に、発表の妨げとなるような騒音行為・発言は絶対に行わない でください.

<ツールバー(画面下)>

Tile View/Back to Floor ボタン:画面の表示が変わります

Cam On/Mic On: カメラ,マイクのオン・オフをすることができます

Chat:参加者全員宛(全フロア),同じテーブルにいる人宛,個人宛を選んでメッセージを 送ることができます

Share Screen:同じテーブルにいる人に資料を共有することができます

<発表者・参加者共通:Remoを使った一般発表のテストについて>

発表者・参加者の方は11月12日(木)当日の発表の前に、事前テストを行うことができます。 各日時のURLは、一般発表者の方あてに事務局からメールにてご連絡いたします。事前テストの日時は以下のとおりです。

・11月6日(金)-11日(水) (1回目)9:00-14:00, (2回目)14:00-19:00 大会運営事務局担当者は上記日時にRemoに参加していないことがありますので,発表に関 して疑問点等がございましたら事務局(meeting2020@jscsr.org)にご連絡ください.

<発表者・参加者共通:一般発表当日について>

11月12日(木)当日は,Remoの設定の都合上,5時間ごとに計3回会場を設定します.それ ぞれの会でURLが異なりますので十分にご注意ください.3回分のURLは,発表者,参加者 の方あてに事務局からメールにてご連絡いたします.